

第2章 江ノ電（江ノ島電鉄）

第1節 第87回わいわい会で対応（リベンジ）

2022年9月29日（木）曇り、第87回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）を開催する。本日の鉄道つたい歩きは、江ノ電の藤沢駅から鎌倉駅までの営業キロ10.0kmを総勢3名と少なかったが全員完歩でき実りある一日となった。



※藤沢駅



※藤沢駅

このコースは、2006年11月25日（土）、第24回わいわい会（総勢14名）で歩いたが、本年のNHK大河ドラマ”鎌倉殿の13人”放映を機に急遽思いついた。また、”日本横断歩き鉄の旅”PDF読本の40編と予定しているが、色々不備があるのが分かり本日参加のメンバーとご一緒にリベンジさせて頂いた。コロナ禍の状況下で足元が悪い中、万難を排し、ご参加頂いた大崎先輩と溝縁先輩には、この場お借りして熱く厚く御礼申し上げます。



※石上駅への路

本日の各駅舎到着時刻は次の通り。

藤沢（9:45）～石上（10:02）～柳小路（10:11）～鵜沼（10:23）～湘南海岸公園（10:51）～江ノ島（11:05）～腰越（12:16）～鎌倉高校前（12:31）～七里ヶ浜（12:47）～稲村ヶ崎（13:17）～極楽寺（13:32）～長谷（13:53）～由比ヶ浜（14:11）～和田塚（14:21）～鎌倉（14:50）

①高架した線路となっている江ノ電藤沢を9時45分出発。高架下を歩き、最初の石上駅には10時2分到着。暫く歩くと柳小路駅（10時11分）があった。粋な住宅街を鑑賞しながら、淡々と歩く。10時17分、柳小路2号踏切を横切り、鉄道の左側となる。その先に鵜沼駅（10時23分）があった。



※石上駅



※柳小路駅への路、柳小路駅



※鵜沼駅

②鉄道下を潜り、鉄道の右側となる。しかし、湘南海岸公園駅への路は、境川が前方を遮り 1 km 位迂回を余儀なくされる。本日で最も苦勞した区間であった。カッシー館のトップページにも登場する境川を渡るためには、この川に沿った鉄道下を再度潜り、鉄道の左側に行き先に橋はあった。また、ネットで検索したところ、若干近道になる感じであった。しかし、3 人の合意で鉄道が川に沿って走っており、途中で引き返すのはマイナスイメージのため、敢えて海岸線方向にある橋を選択する。10 時 44 分、万歩計 125 歩ある西浜橋を渡る。その先に湘南海岸公園駅（10 時 51 分）があった。ここから、道路の状況に応じ、鉄道を渡ったり戻ったりする。江ノ電の中心駅の一つである江ノ島駅（11 時 5 分）到着する。駅舎ホームにある待合室には、”江ノ島電鉄鉄道開業 120 周年”の標識があった。この駅でアイスクリームを食べ一息入れる。



※前方を境川が立ち塞がる



※境川、湘南海岸公園駅



※江ノ島駅への路



※江ノ島駅



※江ノ島電鉄鉄道開業 120 周年（2022 年 9 月 1 日）

③鉄道と線路が一体となった道筋を歩き、腰越駅を目指す。途中、鎌倉おでん”波平”で名物しらす丼を頂く。この店は、16 年前長蛇の列で立ち寄れなかったが、本日は平日かつ 11 時半前であったので運よくランチ休憩ができ最高であった。加えて 3 人で飲む大瓶のビールも。50 分位寛いでこの店をあとにする。少し歩いた先に腰越駅（12 時 16 分）があった。



※江ノ島駅、腰越駅への路、鎌倉おでん”波平”



※16 年振りに波平で食事叶う



※腰越駅

④腰越駅を少し歩くと、海岸線に出る。海岸線を淡々と歩き、鎌倉高校前駅には12時31分、七里ヶ浜駅には12時47分到着。13時7分、音無川を渡る。海岸線から坂道を上り、200m位戻った先に稲村ヶ崎駅（13時17分）があった。



※鎌倉高校前駅への路、鎌倉高校前駅



※七里ヶ浜駅への路、七里ヶ浜駅



※七里ヶ浜駅、音無川



※稲村ヶ崎駅

⑤稲村ヶ崎駅に立ち寄った関係で二人の先輩と逸れる。それ故、鉄道の右側を速足で歩く。13時22分、鉄道を横切って右側となる。その先で追いつきホットする。極楽駅には13時32分到着。この駅には、「北条義時と鎌倉殿の13人」を記した旗があった。ここでトイレ休憩も兼ね小休止とする。近くに極楽寺があるので、十名位の下車する観光客と対面する。ここから少し歩いた先に長谷駅（13時53分）があった。この駅でも沢山の観光客と対面する。



※極楽寺駅への路



※鎌倉殿の13人の旗、極楽寺駅

⑥13時58分、新宿橋を渡り、鉄道の右側となる。14時2分、今度は左側となる。住宅街を迂回を余儀なくされる。幹線道路を100m位歩いた先で右折し、鉄道に近づき、踏切を渡った先に由比ヶ浜駅（14時11分）があった。ここから線路の右側を速足で歩く。信号があり300m位歩いた先に和田塚駅（14時21分）があった。大崎先輩から途中、和田塚（和田義盛の墓など）があるとのことで、100m位引き返し立ち寄る。



※長谷駅



※由比ヶ浜駅への路



※由比ヶ浜駅、和田塚駅への路



※和田塚駅、和田塚

⑦和田塚踏切を横切り、暫く歩いた先で戻り、直進した先で鎌倉駅に繋がる幹線道路に出る。そして、淡々の歩いた先に JR 鎌倉駅がある。鉄道下を潜って江ノ電鎌倉駅には 14 時 50 分到着。駅から少し歩いた先で粋な喫茶店があり、ここで柚ハイボールを頂き一服する。20 分位寛いだあと、江ノ電の鎌倉駅から乗車し、朝出発の藤沢駅まで移動。そして、藤沢南口にある海鮮居酒屋”いろは丸”で 2 時間位反省会する。最後に締めとして、香川の地酒”金陵”と出会い、最高の日となった。すなわち、歩きよし、コースよし、仲間よし、日和よし、料理よし、そして酒よしと実り多い一日となった。



※鎌倉駅への路



※鎌倉駅



※お茶の喫茶店で一息

これで通算営業キロは **1万3千923 km** (活動日数 **682日**、日本の鉄道の **50.2%**、地球円周の **34.8%**) となった。同時に節目の1万4千キロまで **77 km** と迫った。



※江ノ電藤沢駅、海鮮居酒屋“いろは丸”



※反省会（最後は金陵で締め）

第2節 第24回わいわい会対応

第24回わいわい会は、平成18年11月25日（土）、快晴の中、江ノ島電鉄（単線）つたい歩きに挑戦。朝10時に藤沢に13名集合。私と宇賀神さんが第一番目に到着。それから石原さん、西田さん、久米さん、溝縁さん、谷本さん、大崎さん、坂本さん、鶴巻さん、高田さん、藤田さん、中島さんと順次到着。後来る可能性もあるので10時13分まで改札口前で待機。



10時13分スタート。鵜沼海岸までは住宅街に沿った道をつたい歩き。数年前の井の頭線の町並みに似ていた。また、小春日和のところも似ていた。石上駅10時13分、柳小路駅10時30分、鵜沼10時40分、湘南海岸公園駅11時2分と順次到着。湘南海岸公園でトイレ休憩。鵜沼駅を過ぎたところで海水の混じった20m位の川越で左折を余儀なくされる。川ではボート漕ぎの練習をしていた。11時12分、しらす直販の店前に到着。江ノ島駅には11時20分到着。駅前で記念写真。駅前には食堂街が多々あったが、まだ昼ごはんには早いので先を急ぐ。11時半江ノ島海岸に出る。小春日和の中、冬景色をした富士山と澄みわたった江ノ島の海のコントラストは最高であった。富士山を背景に記念写真。

ここから、鎌倉まで海岸線を主として歩く。11時45分、腰越橋と神戸橋を越えると腰越駅（11時50分）があった。11時52分、しらすや前を通過。この店前では昼食のため沢山の行列ができていた。



腰越駅

しらすや

この店と目と鼻の先に弘法大師と書いた石碑があった。ここから海岸線が続く。昼食場所を探すに適切な店見つからず。途中、海を一望できるレストランがあったがパス。鎌倉高校前で12時となる。この駅は海岸に沿って駅があった。鎌倉高校前を過ぎたところで、上り下り電車の離合がある。駅でもないところで止まって離合していた。海岸線を歩いて食堂が見当たらないので、七里ヶ浜駅を見つけたところで左折する。12時15分、駅前でイタリアレストランを見つける。



パールダアンセルモ 七里ヶ浜

行き当たりばったりにも関わらず、素敵なピザの専門店に出会うことができた。チーズケーキとココアは最高に美味しかった。私達が入るや否や、貸切の状態となる。この店で1時間強団欒を楽しむ。



稲村崎公園

鎌倉駅

この店を13時25分位に出る。13時45分、稲村崎公園で記念写真。海岸線を歩いたため、稲村崎駅、極楽寺駅、長谷駅は記念写真撮れず。14時22分、由比ヶ浜駅に到着。ここで鎌倉から参加の松岡さんに電話する。14時50分、江ノ電鎌倉駅で待ち合わせる。14時45分、鎌倉駅に到着。14番目の松岡さんがお見えになったところで、集合写真を撮る。JR側の駅前の喫茶店で1時間位反省会。第25回目の日程とコースを決める。三次会は希望者(9名参加)で、これまで何回か立ち寄ったいつもの養老の瀧(鎌倉駅前)で18時半まで懇談する。自宅には20時25分到着。万歩計は27,053歩であった。